

2 観光文化スポーツ部 令和2年度の主な施策の概要

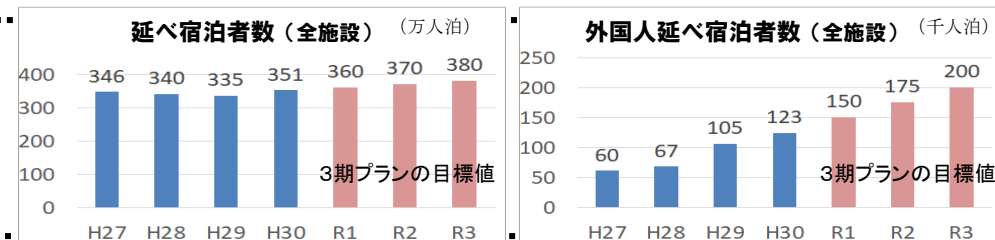
～ 秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略の推進 ～

資料3-1

観光文化スポーツ部

現状認識

- 本県の延べ宿泊者数は平成30年から増加に転じ、外国人延べ宿泊者もこの3年で倍以上に増加
- 東京オリ・パラ開催により日本に注目が集まる中で、本県の魅力向上を図るとともに、認知度を高めていくことが重要
- 宿泊者が増加に転じた流れを一層加速させるため、観光と食、文化・スポーツ、交通を組み合わせた総合的な取組が必要



食の魅力アップと 発酵ツーリズムの推進

方向性：本県ならではの資源を生かした食品産業の振興

◆ 発酵ツーリズムの取組強化

- ⑧ 「あきた発酵ツーリズム」の拠点施設の全県への展開と発酵の魅力発信に向けた「発酵マイスター」の育成やマスメディアを活用した体験ツアーによる誘客促進



◆ 食品産業の活性化に向けた新たな取組

- ⑧ 規格外枝豆を活用した粉末製造等の新分野への取組や中食・外食等の販路開拓への支援



2020年東京オリ・パラの開催を契機とした更なる交流人口の拡大

方向性：東京オリ・パラの開催を好機と捉え、本県の認知度向上と本県が次の旅行先となるための取組の推進

◆ 「東北ハウス」を拠点とした本県認知度の向上

- ⑧ 五輪期間中、高輪ゲートウェイ駅前に設置する「東北ハウス」における本県情報の発信
- ・東北ハウスと連動したアンテナショップ「あきた美彩館」での情報発信の強化

◆ オリンピック聖火リレーや文化イベント等を活用した魅力発信

- ・6月9日・10日に県内14市町村において聖火リレーを実施し、県民の機運醸成を図るとともに、国内外に本県の魅力を発信
- ・「東京キャラバン2020」等の文化イベントにおいて、本県の伝統文化を発信

◆ 事前合宿の受入れと交流の推進

- ・海外代表チームの事前合宿の受入れや地域との交流活動の推進

◆ 重点市場（台湾・中国・韓国・タイ）からの誘客の促進

- ・重点市場における秋田泊旅行商品の造成促進を図るとともに、SNS等の活用により本県の魅力を発信するほか、台湾からの定期便の誘致を推進

◆ ビッグデータ等を生かした情報発信

- ⑧ デジタルマーケティングを活用して収集したデータに基づき、ターゲットにピンポイントで“旅マエ”情報を発信し、本県への旅行機運を醸成

◆ 東北デスティネーションキャンペーンに向けたプロモーションの展開

- ・J Rグループと連携した令和3年4月からの大型観光キャンペーンに向けたPR強化と地域の主体的な取組の促進による受入態勢の充実

◆ 冬季誘客の促進

- ・交通事業者やオンライン旅行会社等と連携した本県ならではの冬季の魅力発信



ICTの活用等による 受入環境の充実

方向性：観光客の満足度向上に向けた取組の推進

◆ ICTの活用による情報提供

- ・外国人旅行者がストレスフリーの快適な旅行を実現するため“旅ナカ”情報として、GPS連動音声ガイド等を活用した観光案内やプッシュ配信による観光情報の発信



◆ 二次アクセスの充実・強化

- ⑧ 県内の主要駅や空港など交通結節点からの移動が容易なレンタカーを活用した観光モデルコースの紹介等による県内周遊の促進

◆ 多様なニーズに対応できる個性豊かな宿泊施設づくり

- ・一人旅やペット連れ等の多様化する旅行ニーズなどに対応した県内宿泊施設の施設改修への支援

交通基盤の強化

方向性：広域交通の充実と地域交通の確保に向けた取組の推進

◆ 秋田新幹線トンネル整備構想の早期実現

- ・経済波及効果に係る調査を踏まえ、国やJ R東日本に対する要望活動や、県民等の機運醸成を図るシンポジウムの実施

◆ 広域交通ネットワークの拡充に向けた取組

- ・LCCを含めた新規路線開設や増便に向けて、需要見込みの調査等を踏まえた実効性のある誘致活動の展開

◆ 新たな移動サービスの活用に向けた取組

- ⑧ 地域公共交通の利便性向上による確保を図るため、Ma a S等の導入に係る研究会を開催するほか、新たな移動サービスの導入に向けた市町村等の取組への支援

Ma a S：複数の交通機関の検索・予約・決済を個人の端末から一括して提供するサービスの総称



文化・スポーツによる賑わい創出

方向性：文化・スポーツによる地域の活性化に向けた取組の推進

◆ 「あきた芸術劇場」の整備

- ・令和4年3月（予定）の開館に向けた施設整備の推進
- ⑧ 指定管理者の指定や愛称の公募を行うほか、県民の機運醸成を促すプレ事業などの実施

◆ 冬季国体の成功に向けた取組

- ⑧ 令和3年、4年の2年連続で鹿角市において開催される冬季国体の成功に向けた取組の推進

◆ 国際スポーツイベントの開催

- ⑧ 8月に開催される日・韓・中ジュニア交流競技会を通じた競技力の向上と青少年スポーツ交流の促進

